

2019 第2回事前研究会（社会科）

**『武士による政治が続いたことに
最も影響を与えた歴史的な出来事
を選ぼう』**

授業者より

- ①本時までの授業について（全体研究・教科総論との関わり）**
- ②本時の授業について（他クラスの様子も含む）**

**①本時までの授業について
(全体研究・教科総論との関わり)**

全体研究総論(3年次の重点)

教科研究の深化

- 資質・能力を具体化した言語活動や、学習課題・パフォーマンス課題の設定
- つながりを意識した学習過程
- 評価規準やルーブリック(評価指標)の明確化
- 学習調整を促すフィードバック



育成したい資質・能力

育成したい資質・能力

- 課題（中世という時期の特色）について、**自分の考えを受け止めたり、受け取られたりしながら多面的・多角的に考察し、その解決に向けて考えたり説明したり、議論したりする。**（附属中社会科 教科総論より）

どう設定する？

見方・考え方を働かせた学びにするために
 ～問いや学習過程の工夫及びSELFとの関連・小学校社会科との連携～

山梨大学教育学部附属中学校 総合的な学習の時間（SELF） 3年間の学習の流れ

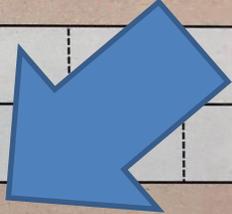
領域 … 学習課題を設定して探究する学習

M活（メディア活用） … 探究する学習を支えるスキルを身につける学習

生き方 … キャリア教育と関連する学習（特別活動・学校行事・道徳・各教科とも関連）

資質・能力（特に力を入れたいものを明記） : ①課題設定能力 ②情報収集能力 ③情報選択能力 ④情報分析能力 ⑤表現力 ⑥自己省察

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年 50時間 (基礎期)	領域	★オリエンテーション	地域（ふるさと山梨とわたしたち）					環境（ニホンジカとニホンカモシカ、富士山と私たちⅠ）					
	M活				ふるさと山梨について学んだことをまとめよう（校外学習）		★メディアについて知ろう	インターネットや書籍の活用スキルを身につける					
	生き方						自分の将来について考えよう						
	資質・能力												①
2年 70時間 (充実期)	領域	★環境（富士山と私たちⅡ）					国際理解（世界に誇れるニッポン～京都・奈良～）						
	M活	新聞を作成しよう（校外学習）											
	生き方	職業ガイダンスを体験しよう（校外学習）											
	資質・能力			③	⑤		②						④・⑤
3年 70時間 (発展期)	領域	国際理解（22人に残したい）					総合的な学習（卒業論文）						
	M活	旅行記を作成しよう（修学旅行）											
	生き方												
	資質・能力												⑥



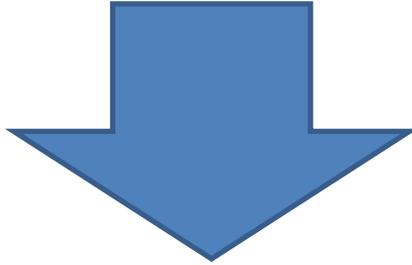
・問いは一定の知識があった状態からでも生まれてくる。
 ・問いにはレベルがある。

※ 学習の流れは、前年度の見直しやSELF部会での検討を受けH30に実施したことをもとに作成。

見方・考え方を働かせた学びにするために②

～問いや学習過程の工夫及びSELFとの関連・小学校社会科との連携～

小学校社会科でも、中世（特に鎌倉時代）
の学習は時間をかけて行ってきた。



小学校時代の既有的知識（スキーマ）と、**SELFの学習**を通じて身に付けた「**課題設定能力**」を組み合わせ、**課題（単元を貫く問い）を作る**ことはできないだろうか？

見方・考え方を働かせた学びにするために③

～問いや学習過程の工夫及びSELFとの関連・小学校社会科との連携～

MQ

**天皇や貴族中心の政治
から武士中心の政治に
変わったのはなぜだろ
う？**

MQ

**天皇や貴族
たのはなぜ**

このMQでは、答えが
はじめの数時間で明らか
になるのでは？

中心の政治に変わっ



①武士はど
のようにし
て現れたの
だろう？



②武士はど
のようにし
て成長した
のだろう？



③武士はど
のようにし
て政治の実
権を握った
のだろう？



④鎌倉を中心
とした武家政
権はどのよう
な特徴があっ
ただろう？



⑤武家による
政治はどのよ
うに広まって
いったのだろ
う？



⑥鎌倉時代
武士や民衆
はどのよう
な暮らしを
していたの
だろう？



⑦武士が政
治の実権の
握ったこと
でどのよう
な特色のあ
る文化が見
られたのだ
ろう？



⑧元寇（蒙
古襲来）で
日本が侵略
されなかつ
たのはなぜ
だろう？



⑨鎌倉幕府はど
のようにして滅
び、その後の政
治はどのように
変化したのだろ
う？



見方・考え方を働かせた学びにするために④

～問いや学習過程の工夫及びSELFとの関連・小学校社会科との連携～

見方・考え方を働かせた学びにするために⑤
 ~問いや学習過程の工夫及びSELFとの関連・小学校社会科との連携~

平家時代から鎌倉時代へ、天皇皇族中心から武士中心の政治に変化した。その間に、在位期間天皇の政治は...
 中世の間に...
 7班 47

MQ
 天皇や貴族中心の政治から武士中心の政治に変わったのはなぜだろう？ (全14)

- ①武士はどのようにして現れたのだろう？
- ②武士はどのようにして成長したのだろう？
- ③武士はどのようにして政治の実権を握ったのだろう？
- ④なぜ、平氏の間で鎌倉を中心とした政治が現れたのだろう？

平氏の政治は短期間で終わった。鎌倉を中心とした武家政権はどのような特色があったのだろう？
 ⑤武家による政治はどのように行われたのだろう？
 7班 47

MQ
 天皇や貴族中心の政治から武士中心の政治に変わったのはなぜだろう？ (全14回)

- ①武士はどのようにして現れたのだろう？
- ②武士はどのようにして成長したのだろう？
- ③武士はどのようにして政治の実権を握ったのだろう？
- ④なぜ、平氏の政治は短期間で終わったのだろう？
- ⑤武家による政治はどのように行われたのだろう？

43
 武士は、そのおもしろい地位とより、幕府？
 据、へのたろろ？

MQ
 天皇や貴族中心の政治から武士中心の政治に変わったのはなぜだろう？ (全14)

- ①武士はどのようにして現れたのだろう？
- ②武士はどのようにして成長したのだろう？
- ③武士はどのようにして政治の実権を握ったのだろう？
- ④なぜ、平氏の間で鎌倉を中心とした政治が現れたのだろう？

7班 47
 天皇や貴族中心の政治から武士中心の政治に変わったのはなぜだろう？
 また、武士による政治はどのように行われたのだろう？
 ⑤ 天皇皇族一武士の政治に変わった理由は、幕府の力が、権を解決するための増強を行っていたから、また、平氏の政治が、権を解決するための増強を行っていたから、

MQ
 天皇や貴族中心の政治から武士中心の政治に変わったのはなぜだろう？ (全14回)

- ①武士はどのようにして現れたのだろう？
- ②武士はどのようにして成長したのだろう？
- ③武士はどのようにして政治の実権を握ったのだろう？
- ④なぜ、平氏の政治は短期間で終わったのだろう？
- ⑤武家による政治はどのように行われたのだろう？

- ⑥鎌倉時代に生まれた文化にはどのような特色があったのだろう？
- ⑦鎌倉時代に生まれた文化にはどのような特色があったのだろう？
- ⑧元寇（蒙古襲来）で日本が侵略されなかったのはなぜだろう？
- ⑨鎌倉幕府はどのようにして滅び、その後の政治はどのように変化したのだろう？

- ⑥鎌倉時代に生まれた文化にはどのような特色があったのだろう？
- ⑦鎌倉時代に生まれた文化にはどのような特色があったのだろう？
- ⑧元寇（蒙古襲来）で日本が侵略されなかったのはなぜだろう？
- ⑨鎌倉幕府はどのようにして滅び、その後の政治はどのように変化したのだろう？

**MQの
 見直し作業**

見方・考え方を働かせた学びにするために⑥

～問いや学習過程の工夫及びSELFとの関連・小学校社会科との連携～

MQの見直し作業をするなかで . . .

武士による政治というけれど、後醍醐天皇が政治を行っていた時期もあった。

中世は武士による政治と、天皇による政治が混在しているが、結果として武士による政治が**続いて**きた。

見方・考え方を働かせた学びにするために⑦

～問いや学習過程の工夫及びSELFとの関連・小学校社会科との連携～

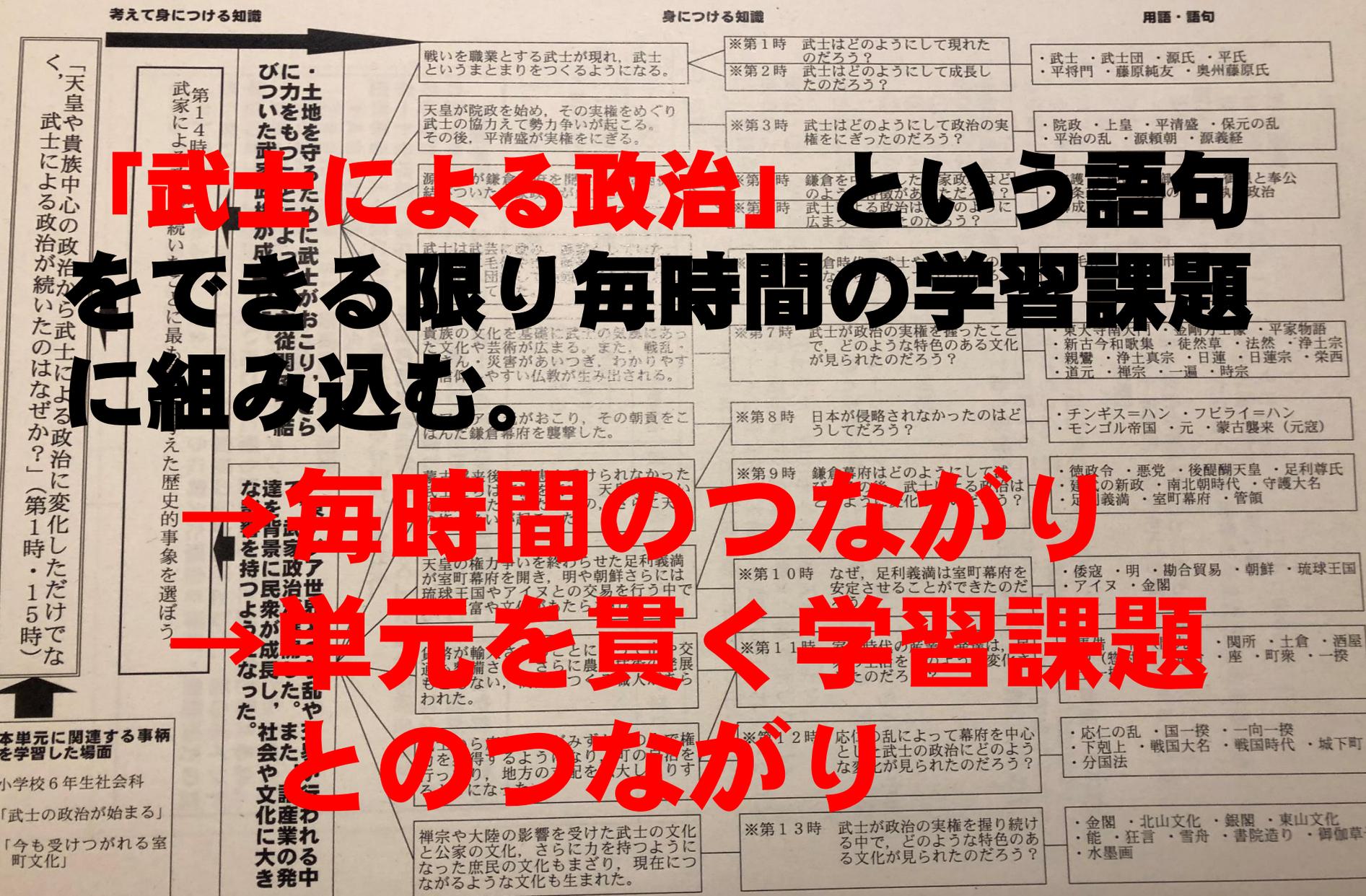
MQ

**天皇や貴族中心の政治から
武士中心の政治に変化
しただけでなく、武士に
よる政治が**続いた**のはな
ぜか？**

見方・考え方を働かせた学びにするために⑧

～問いや学習過程の工夫及びSELFとの関連・小学校社会科との連携～

7 単元全体の構造図(知識の構造図) 図中の※はその授業における学習課題



「武士による政治」という語句

をできる限り毎時間の学習課題に組み込む。

→ 毎時間のつながり

→ 単元を貫く学習課題

とのつながり

本単元に関連する事柄を学習した場面

小学校6年生社会科

「武士の政治が始まる」

「今も受けつがれる室町文化」

②本時の授業について
(他クラスの様子を含む)



全国学芸サイエンスコンクールの社会科自由研究部門に「天皇や貴族中心の政治から武士による政治に変化しただけでなく、武士による政治が続いたのはなぜか」をテーマにレポートを作成し仲間と応募することになった。レポートを作成する中で、中世の武家政治が続いていく上で最も影響を与えた出来事を考える際に仲間の意見が以下のように分かれた。

- ① Aさんの意見 (A) : 承久の乱
- ② Bさんの意見 (B) : 御成敗式目の制定
- ③ Cさんの意見 (C) : 南北朝の合一

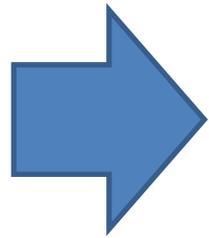
レポート制作の仲間であるグループメンバーと意見交換し、どれがより中世の武士による政治が続いたことに最も影響を与えた出来事と言えるか。話し合いなさい。

注1 : ①・②・③の意見の他に④として、別のポイント (D) を入れてもよい。

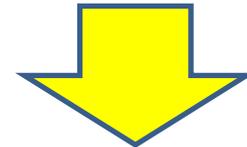
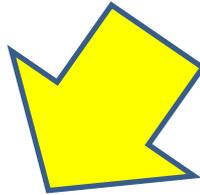
注2 : そのように考えた理由を**幕府・朝廷両方の立場から考え、必ず示しなさい。**

武士の政治が続いていく上で影響を与えた出来事とは？（なぜ、この選択肢？）

承久の乱
南北朝の合一



幕府の勢力が朝廷
の勢力を上回った
（中世の特色の一つ）

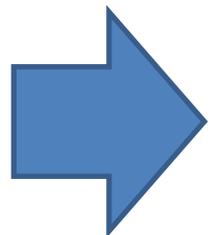


なぜ、応仁の乱の
後、室町幕府の勢
力は衰えたのに朝
廷の勢力は高まら
なかったのか？

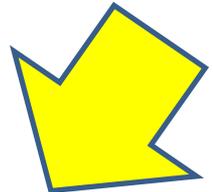
なぜ、江戸時代の終わ
り（幕末）は、朝廷の勢
力が高まってくるのだら
う？

武士の政治が続いていく上で影響を与えた出来事とは？（なぜ、この選択肢？）

御成敗式目の制定



武士による整備は、武士による政治の礎になった
（中世の特色の一つ）



大日本帝国憲法の制定によって、天皇中心の国・政治の礎が作られた。



現在も続いている国民による政治（国民主権）の礎は、日本国憲法の制定にある。分野横断型

資質・能力を見取る評価の工夫④

5:47

承久の乱 5班	御成敗式目の制定 日班	②南北朝の合一 4班	鎌倉幕府の倒幕 70班	元寇
承久の乱 7班	御成敗式目 3班	南北朝の合一 6班		
	御成敗式目の制定 2班	南北朝の合一 9班		

3:00

Q 武士による政治が続いたことに最も影響を与えた歴史的な出来事は何か?

Ⓐ 承久の乱 2班	A 承久の乱 5班	A 承久の乱 7班	Ⓒ 南北朝の統一 4班	D 守護地頭の設置 1班
A 承久の乱 3班	A 承久の乱 6班	A 承久の乱 6y8班	C 南北朝の統一 10班	D 勘合貿易 4班

後で提示→自己評価

氏名(三浦 歳) () ※Dの場合は出来事も書く

中世の武士による政治が続いたポイントとなる出来事はAかBかCか、それともDか。そう考えた根拠を幕府・朝廷の両方の立場から示しなさい。なお、先ほど出された他の班の意見も参考にしてよいものとする。

選んだ出来事(記号で) : (A) ※Dの場合は出来事も書く

<そう考えた理由>

幕府側
今までは自分たちがトップだと思っていたのに幕府が反動を
起こしてこぼる。とある。その時の執権がたまたま承平を
たおそうとしたが幕府に敗れて本格的に武士による
政治がはじまった。のだと考えたからです。

幕府側
今まではかたいと思っていたから今打ち明けられたいと思
いの申しこた。それ、そうして助けられておたの感謝の
思い、かげに西の門をさし、御守りをして勝つ
本格的に幕府が 政治を 始めたから。

A

中世の武士による政治が続いたポイントとなる出来事はAかBかCか、それともDか。そう考えた根拠を幕府・朝廷の両方の立場から示しなさい。なお、先ほど出された他の班の意見も参考にしてよいものとする。

選んだ出来事(記号で) : (A) ※Dの場合は出来事も書く

<そう考えた理由>

- 幕府を倒すために 後鳥羽上皇は兵を上げたが幕府(武士)に敗れてしまったから。
- また 天皇側に味方についていた人は少なく、幕府側のほうが人気があると思、たから。
- 前まで天皇が政治をしていたし、尊いものとしてきたけれど、負けた天皇を島流しの刑に
できるほどの権力拡大をしていたことが分、たから。
- それにより、鎌倉幕府が朝廷の監視のために六波羅探題を配置できるように
なり、朝廷より武士の方が身分が高いといえるようになったと思うから。
- 天皇に戦いで勝つことで武士の存在を強く示すようになったから。

C

氏名(馬場 結愛)

中世の武士による政治が続いたポイントとなる出来事はAかBかCか、それともDか。そう考えた根拠を幕府・朝廷の両方の立場から示しなさい。なお、先ほど出された他の班の意見も参考にしてよいものとする。

選んだ出来事(記号で) : (B) ※Dの場合は出来事も書く

<そう考えた理由>

武家政治の比になつた法であるから。

幕府
下の身分の者が幕府に逆らわないために幕府にとって有利に物事を進められるようにした代償では
ない。幕府の輪で、今後幕府が有利に政治を進められる代償ではなく、武家にとって
公平に物事を決めることができるようになり武士の不満を減らすのではないかと考えた。

朝廷
承久の乱で負けてしまい権力が幕府より弱まってきた代償ではなく
天運五探題までおかしな行動がとられてしまった。その時に
さらに多くの武士や下の身分の者たちの不満をなくせという法をつくられてしま
ったので幕府側につく人材が多くなったから。

B

中世の武士による政治が続いたポイントとなる出来事はAかBかCか、それともDか。そう考えた根拠を幕府・朝廷の両方の立場から示しなさい。なお、先ほど出された他の班の意見も参考にしてよいものとする。

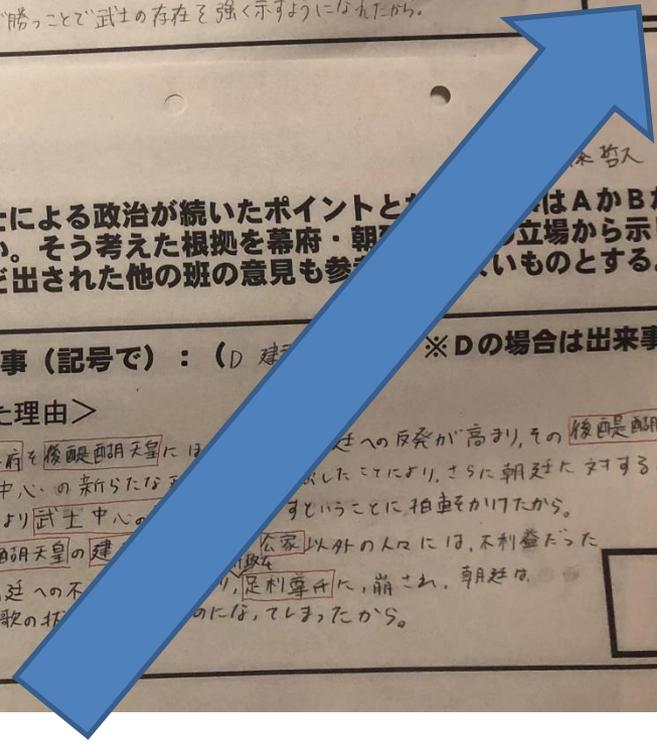
選んだ出来事(記号で) : (D) ※Dの場合は出来事も書く

<そう考えた理由>

幕府
鎌倉幕府を後醍醐天皇には
公家中心の新朝廷は
高まり、より武士中心の
高まり、より武士中心の

朝廷
後醍醐天皇の建
公家以外の人口には、不利益だった
ため、朝廷への不
四面楚歌の排
に、てしまったから。

A



ルーブリックの提示

- 発達段階(学年による違い)はあるかもしれないが、事後に提示した方がよい。

※事前提示だと、ルーブリックに合わせてくる。

※慣れないうちは、①自己評価→②教師による評価(チェック)をすることで、生徒の認識のズレ(ギャップ)を埋めることが期待できる。

また、生徒の中におぼろげながらも、どんな視点に気を付けていけばよいかが見えてくるようになる。

授業後の生徒の振り返り

幕府だけでなく、朝廷の視点からも考えをまとめることで、武士が政治を続けられたのは武士の様子だけでなく、周りの様子も関係していることを感じた。

仲間の考えから、中世に武士による政治が続いたのは、朝廷への反発を高めたり、武士のきまりを作りまとらせたりして存在を示したからではないかと思った。

1つの時代でも、その中にいろいろな出来事があった、それがつながってできているから、そのつながりを幕府から見るとプラス、朝廷から見るとマイナス、農民から見ると...とか、多方面から見ることで、より多くの新しい発見があると思った。

**このあと、討議の柱に沿って
ご質問・ご意見・ご指導をいた
だければと思います。**